

2026年4月18日
株式会社日立製作所

豪州の次期汎用フリゲート艦向け艦艇装備型ソナーシステムおよび水中装備品を受注

株式会社日立製作所(以下、日立)は、このたび、オーストラリア連邦(以下、豪州)の次期汎用フリゲート艦に搭載される、艦艇装備型ソナーシステム(以下、本システム)および水中装備品を受注しました。

本システムは、音波を利用して海中の危険物を探知・搜索するセンサーであるソナーと、水中のさまざまな活動に必要な状況把握・監視、各種装置の運用を支える情報処理機能を備えた統合型ソナーシステムです。海中の危険を早期に把握し、艦艇の安全な航行や被害の未然防止に寄与します。

豪州政府は、次期汎用フリゲートプログラムにおいて、日本の「もがみ」型護衛艦の能力向上型である「令和6年度型護衛艦」を2025年8月に選定しており、本システムが同艦に採用され、豪州向け能力向上型もがみ型フリゲートの要求要件を満たすことから、このたび本システムの受注に至りました。

日立は、培ってきた技術力を生かして、日本政府や関係企業と連携を取りながら本プログラムの推進に取り組むとともに、防衛事業を通じて、安全・安心な社会の実現に貢献していきます。

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーの4セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略SIBビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumadaをコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024年度(2025年3月期)売上収益は9兆7,833億円、2025年3月末時点で連結子会社は618社、全世界で約28万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.co.jpをご覧ください。

お問い合わせ先

防衛・社会インフラ安全保障

総合お問い合わせ

<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-ds/general/form.jsp>

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
